

# 兵庫保険医新聞

第2092号

発行所 兵庫県保険医協会  
http://www.hhk.jp/

2025年2月5日

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1丁目2-31  
神戸フコク生命海岸ビル5F ☎078-393-1801  
(1部350円送料共・年間購読料12,000円)  
振替01190-1-2133  
(会員の購読料は会費に含まれています)

## 今号の記事

審査対策部だより「高血圧治療での薬剤併用に関する算定の留意点」 2面

阪神・淡路大震災30年メモリアル企画詳報 3面

研究 診内研より 「皮疹が出る感染症とその周辺」 4面

## クイズで考える「マイナンバーカードを持っていないと日本の医療2024 医療機関を受診できなくなるって本当？」

1月22日の政策・運動・広報委員会では、協会役員が当選者の抽選を行った。



# 「保険証残して」の声 多数

### 当選者2000人を抽選 応募4千500通

クイズを通じて、昨年12月の保険証の新規発行停止以降にも現在の保険証が使えることや、マイナンバーカードの解除ができることを知らせようと、協会が昨年10月から12月末まで実施した景品付きクイズ「クイズで考える日本の医療2024」。会員医療機関を通じ、約4500通の応募があり、応募用紙の「ご意見」欄には、保険証がまだ使えると知らなかったという声や保険証を残してほしいという切実な声が多数寄せられた。

この企画は、①24年12月以降も解除可能であること、②マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、③マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、④マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑤マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑥マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑦マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑧マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑨マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑩マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑪マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑫マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑬マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑭マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑮マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑯マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑰マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑱マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑲マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑳マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉑マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉒マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉓マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉔マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉕マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉖マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉗マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉘マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉙マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉚マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉛マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉜マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉝マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉞マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉟マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊱マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊲マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊳マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊴マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊵マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊶マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊷マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊸マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊹マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊺マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊻マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊼マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊽マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊾マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊿マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、

## 「マイナンバーカードしか使えないと思いついていた」

「マイナンバーカードしか使えないと思いついていた」という声や、保険証を残してほしいという切実な声が多数寄せられた。景品付きクイズ「クイズで考える日本の医療2024」の結果、当選者2000人を抽選し、応募総数4525通であった。この企画は、①24年12月以降も解除可能であること、②マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、③マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、④マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑤マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑥マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑦マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑧マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑨マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑩マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑪マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑫マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑬マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑭マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑮マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑯マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑰マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑱マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑲マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、⑳マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉑マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉒マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉓マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉔マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉕マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉖マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉗マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉘マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉙マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉚マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉛マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉜マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉝マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉞マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㉟マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊱マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊲マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊳マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊴マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊵マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊶マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊷マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊸マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊹マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊺マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊻マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊼マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊽マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊾マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、㊿マイナンバーカードの偽造被害が起きていること、

## 国際部がパレスチナ・ガザ医師らの解放求め緊急要請

# 停戦は「新たな試練」 日本からも平和を求める発信を



(左)ガザ西岸で移動中の車内から現地の様子を発信した清田医師 (右)視聴会場の一つである京都大学にはパレスチナ人教員を含め多数が集まった

昨年12月、イスラエル軍によるパレスチナ・ガザの病院を標的とした攻撃が相次ぎ、フッサム・アブ・サフィア院長ら医療従事者が拘束され、世界中で解放を求める抗議行動が行われている。協会国際部は神戸などでパレスチナ問題に関わるエドワード・須本氏と協力し、日本での抗議行動を1月23日に緊急実施。協会会議室を現地会場とし、世界200カ所以上からオンライン参加があり、新宿駅前ではパブリックビューイングが行われた。西山裕康理事長、水間美宏国際部長(理事)、半田伸夫理事が現地参加した他、オンラインで

役員・会員が多数参加した。北海道パレスチナ医療奉仕団の猪塚義夫先生は、パレスチナでの医療支援活動を継続しているが、昨年末にはイスラエルが入国を許可せず、支援が困難になっていると訴えた。また、ともに医療支援を行った現地医師が、病院地下に軍事施設があると疑惑をかけられ、イスラエル軍に拷問されかねないなど、残虐行為が行われているとし、日本からも平和を求める声が発信することが重要だとした。

国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)保健局長の清田明宏先生は、ヨルダン川西岸に向かう車内から発信した。北半球の冬は、各地の視聴会場とつなぎ、パレスチナ解放を求めるコールを行った。

拘束された医療従事者らの速やかな解放などを求める要請文が共有され、各地の視聴会場とつなぎ、パレスチナ解放を求めるコールを行った。

## 「マイナ保険証 つくらないとダメ？」

大好評！リーフレット

マイナ保険証作成は任意で登録解除もできることや、今の保険証がいつまで使えるかなどを分かりやすく示したリーフレットです。ご注文は、☎078-393-1807まで

## 燭心

昨年、神戸市立医療センター中央市民病院が百周年を迎えた。全国でも古い天保9(1838)年創立の順天堂大学医学部附属順天堂医院や県内でも神戸大学医学部附属病院(前身は1869年開設の神戸病院)、公立豊岡病院(1871年)など150年以上の歴史を持つ病院には遠く及ばない。しかし1924年市立神戸診療所として長田区に開設された当初から、内科、外科、産婦人科、耳鼻咽喉科とともに歯科が設置されていたことは驚きに値する。全国でも数校の大学病院を除けば百年を超える病院歯科はほとんどないのではないかと、53年に中央区布引の地に移転したが、長田区に分院が残った。後に市立西市民病院として発展する。この病院の歯科もまた古い歴史を持つのである。▼本院である中央市民病院は、81年には市街地南部の埋め立て地ポートアイランドに移居し、2011年にはさらに南の地に新築移転した。戦災、震災と2度の大きな災害やコロナ禍というパンデミックを経験した神戸にあってこれら市民病院は大きく傷つきながらも市民に向き合ってきた。しかし市の「救急医療の最後の砦」と称される一方で地方独立行政法人となり医療産業都市の先兵として先端医療に突き進む姿を併せ持つ。百年の歴史を持つ巨大な市民病院は、市街地からの距離以上に市民から遠ざかっていくように見える。震災から30年を迎えた今、アスベストの舞う神戸市を奔走した日々を思いだしながらOBの一人として暮らす日々である(九)



### 審査対策部だより

## 高血圧治療での薬剤併用に関する算定の留意点

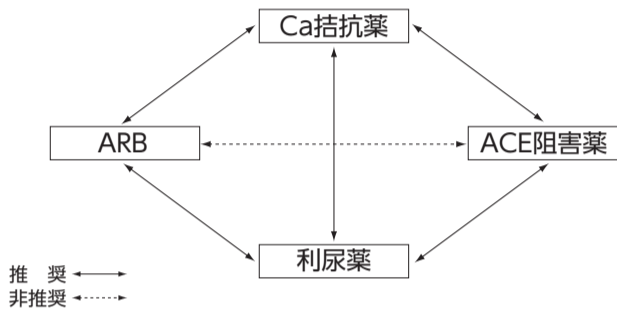
高血圧症の患者に対し、ACE阻害薬およびARBを算定したレセプトについて、一方の薬剤が減点される事例が協会に寄せられている。

高血圧治療における薬剤選択について、現在、ガイドラインで併用が推奨されている組み合わせは、「①ACE阻害薬あるいはARB+Ca拮抗薬、②ACE阻害薬あるいはARB+利尿薬、③Ca拮抗薬+利尿薬」(日本高血圧学会『高血圧治療ガイドライン2019』P79)の3点とされている。いずれも「ACE阻害薬あるいはARB」と他の薬剤との併用である。

また、ACE阻害薬とARBの併用については、「透析導入、クレアチニン値の倍増、死亡率増加がみられる」という報告もあり、一般的にこの組み合わせの併用は推奨されない。併用する場合には少量の併用から開始し、注意深い観察が必要である(同前P80)とされ、推奨されていない。

そのため、レセプトの審査ではACE阻害薬とARBの併用は認められず、減点されているものと考えられる。ガイドラインを踏まえた診療に留意いただきたい。

なお、ACE阻害薬には慢性心不全にも適応がある薬剤がある。高血圧症に対しARBを、慢性心不全に対しACE阻害薬を用いる場合には、それぞれの適応症に対し処方していることを摘要欄に記載して保険請求いただきたい。



医科保険請求、返戻・減点のご相談、個別指導に関するご相談は、  
☎078-393-1803 (平日10時~12時、14時~16時) まで

## 「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」にご協力ください

兵庫 県 保 険 医 協 会 反 核 ・ 平 和 運 動 部 部 長 近 重 民 雄  
核 戦 争 を 防 止 す る 兵 庫 県 医 師 の 会 代 表 郷 地 秀 夫



協会には兵庫県原爆被害者団体協議会(兵庫被団協)の要請を受け、「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」に取り組むことになりました。

2021年1月22日、50万の批准により核兵器禁止条約が発効し、核兵器の使用はもろろん、開発なども禁止されました。多くの国々が被爆者の声を傾け、「核兵器による安全」ではなく、「核兵器の禁止」を求め、日本政府に条約への署名・批准を強く求めています。

今号同封の署名用紙。ぜひご返送を!

しかし、唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立つべきであるにもかかわらず、条約に背を向け続けています。国内の世論調査では、条約に参加すべきとの声は7割を超えており、日本政府は被爆者と国民の声に誠実に応えるべきです。いのちと健康を守る医師・歯科医師の団体として、核兵器のない世界を実現するために、先生におかれましても、ぜひご協力いただけますようお願い申し上げます。

**理事会 スポット**

◇出席 17人

◇情勢 25年度予算案で一般会計歳出は過去最大の15兆5415億円に。社会保障費は38兆2778億円で、自然増分6500億円のうち1300億円を制度改革などで圧縮。薬価引き下げや高額療養費制度の見直しの一方、防衛費は8兆6691億円に達し、敵基地攻撃能力や衛星システム整備が盛り込まれた。

◇医療運動 ①「オン・オフ」不在確認等請求訴訟の東京高裁控訴への協力、②通常国会における中央要請行動の日程等が了承された。

◇医療活動 「第37回地域医療を考える懇談会」(3/23、テーマ:但馬地域における医療提供体制の現状とこれから)を開催することが報告された。

◇災害対策 ①震災復興長田の会「長田メモリアル」のつどい(1/17、会場:長田区文化センター)、②復興県民会議「メモリアル集会」(1/17、会場:ピラレホール、記念講演講師:室崎益輝神戸大学名誉教授、井上英夫金沢大学名誉教授)を開催することが報告され、参加が呼びかけられた。

◇九条の会・兵庫県医師の会 「戦雲-いくさふむ」上映&三上智恵監督トーク企画(2/9)開催予定の報告がされた。

◇組織部 歯科開業医会会員年間増加数が全国3位となり、保団連代議員会で表彰されること等が報告された。(1月11日 理事会より)

## オリーブ石鹸のバイコット

丹波市 眞田 幸昭

NPO法人Dialogue for Peopleの海外取材報告「パレスチナへ続く民族浄化」を、YouTubeで視聴しました。

想像以上に現地の状況は厳しく、国際司法裁判所が違法と決定しても、イスラエルの裁判所が正反対の判決を出すなど、そちらが優先されるといって完全なダブルスタンダードになっているという事です。建物の再建もドローンで監視されており、完成間近になると、入植者による攻撃で、再び破壊されてしまったりしています。

オリーブ石鹸も、40あった工場が3カ所となり、うち1軒だけがやっつき稼働しているという事です。NPO主幹の安田菜津紀さんは、このオリーブオイルやザクロのオイルをBuryout.comを勧められておられます。しかし、昨年10月に出荷した商品も、いろいろな妨害があるのか、いまだ日本の港には到着していないようです。

また、2月には人権と平和を尊重するイスラエルとパレスチナの監督によって製作された「No Other Land」(ベリン国際映画祭最優秀ドキュメンタリー賞と観客賞受賞)

作品が、日本でも上映される予定なのでぜひ、観に行こうと思っています。

オリーブ石鹸購入先:パレスチナオリーブ <https://www.paleo1.org/> 3月入荷予定 (2025.1.8)

追記:1月23日に、パレスチナで人道支援医療活動をなさっている清田明宏医師と日本を結んで開催された「医療・介護従事者による緊急要請」の中で、Dr.Pat!ブルシュ先生(4月)にわたる獄中虐殺死や、現在もカマルアドワン病院(プライマリケアの60%を担当)の院長が拘束されている事実を知り、一部のユダヤ至上主義者による逆ホロコーストから、人権・平和・平等・安定を一刻も早く取り戻さねばならない、と強く思います。(2025.1.25)

確定申告直前の最終確認、総仕上げに!

### 確定申告個別相談会

日時 3月1日(土)、3月2日(日) 13時~16時のうち1時間  
会場 協会会議室  
費用 相談料(相談のみの方) 1万円  
申告書自己提出の方 2万円  
措置法26条による申告書作成 3万円~  
青色申告等実額による申告書作成 5万円~

※2月25日(火)までに要事前予約。先着順に受付

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1807まで

### 会員計報

江原 成禎先生	長田区 内科	24年9月10日 享年86歳
坂井 孝至先生	三田市 産・婦人科	1月3日 享年83歳
河野 琢哉先生	姫路市 眼科	1月14日 享年61歳
鈴木 誠也先生	姫路市 歯科	1月16日 享年65歳
外山 徹先生	西宮市 歯科	1月21日 享年69歳

ご冥福をお祈り申し上げます

### 「保険でより良い歯科医療を求める」署名にご協力を!

協会歯科部会は、①窓口負担の引き下げ ②保険適用範囲の拡大 ③国の歯科予算の大幅拡大を求める請願署名に取り組んでいます。

すべての国民が、いつでも、どこでも、お金の心配なく歯科治療を受けられるよう、署名へのご協力をお願いいたします。

※医科医療機関には、今号に署名用紙と返信用封筒を同封しています(歯科医療機関にはすでに郵送でお届け済み)。まずは先生のご署名を!職員、患者さんにも呼びかけてください。

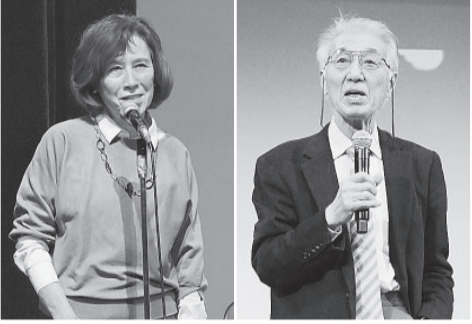
※署名用紙や署名付きポケットティッシュなどグッズのご注文は、☎078-393-1809まで



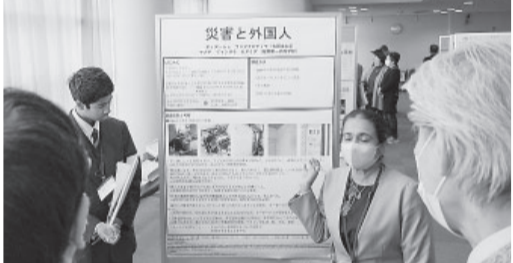
協会／西宮・芦屋支部 阪神・淡路大震災30年の集い

# 「原発震災」リスク強く警告

「原発震災」の危険性を語った石橋氏 フロア発言した小出氏・アイリーン氏



(左) アスベストの今後の被害に警鐘をならした上田先生 (右) 美しい二胡の演奏を聞かせる劉揚氏



ポスター展示でこれまでの取り組みなどを振り返った

小出氏は莫大なエネルギーを放出する地震が頻発する日本

石川県七尾市にあるねがみみらいクリニックの根上昌子院長は「能登半島地震から」

報告。能登地方は元来、医療機関数・医師数ともに全国平均より大幅に少ない上に、被災し閉院や休診、診療時間短縮・変更をしている診療所が多数あるとし、被災地の住民に医療を届けるため、オンライン診療やドクターカーなどを活用しているとした。また、被災者の栄養不足や性暴力被害の対策にも取り組んでいると紹介した。

文化企画として、劉揚氏が二胡の演奏を披露。「しあわせ運べるように」や「見上げてごらん夜の星を」などの曲を、切ない調べで聞かせ、最後は手拍子と共に「上を向いて歩こう」で締めくくった。

## 阪神・淡路大震災30年 メモリアル企画

阪神・淡路大震災30年の節目に協会が開催・協力した企画(前号既報)について詳報する。

協会と西宮・芦屋支部は、1月18日に西宮市のなるお文化ホールとオンラインで「阪神・淡路大震災30年の集い」を開催し、会員・スタッフや全国各地の被災地から282人が参加した。

西山裕康理事長が「南海トラフの発生確率は今後30年で80%とされ、もはや震災後でなく震災前夜だ。そのための対策が行政には求められる」

地域での自己完結性が崩壊し、極端な過密大都市と地方の過疎が生まれている現代の日本が超広域大震災に遭う

「能登半島地震1年」住み続ける権利・人権 人間の尊厳・自己決定を問う」をテーマとして講演した井上氏は、

「復興進め能登半島住民の住み続ける権利保障を」

「復興進め能登半島住民の住み続ける権利保障を」

「復興進め能登半島住民の住み続ける権利保障を」

### 阪神の教訓・誤り 検証し継承を

「能登半島地震1年」住み続ける権利・人権 人間の尊厳・自己決定を問う」をテーマとして講演した井上氏は、

「復興進め能登半島住民の住み続ける権利保障を」

「復興進め能登半島住民の住み続ける権利保障を」

「復興進め能登半島住民の住み続ける権利保障を」

「復興進め能登半島住民の住み続ける権利保障を」

## 復興県民会議 阪神・淡路大震災30年メモリアル集会

協会などで行われる阪神・淡路大震災救済・復興兵庫県民会議(復興県民会議)は1月17日、新長田ヒルホールで「災害被災者のくらし再建・人間復興へ 住み続ける権利と人権」と題して、阪神・淡路大震災30年メモリアル集会を開催。約300人が集まり、震災の犠牲者を追悼するとともに、経験をふまえて、「暮らしの再建」を求めるた

たかいを、大きく全国に広げていくことを確認した。川西敏雄参加者が参加した。主催者を代表してあいさつ

「復興進め能登半島住民の住み続ける権利保障を」

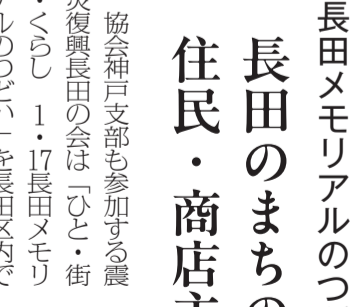
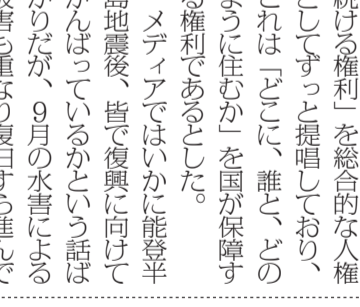
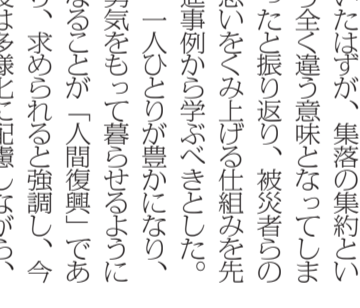
「復興進め能登半島住民の住み続ける権利保障を」

「復興進め能登半島住民の住み続ける権利保障を」

「復興進め能登半島住民の住み続ける権利保障を」

「復興進め能登半島住民の住み続ける権利保障を」

「復興進め能登半島住民の住み続ける権利保障を」



参加者は火災被害が大きく再開された長田の街を歩いた後、会場で住民や商店主、学生ボランティアらの発言を聞き、30年を振り返った。



## 診内研 より551

# 皮疹が出る感染症とその周辺

大阪大学医学部附属病院 感染制御部 感染症内科 山本 舜悟先生講演

なぜ皮疹の鑑別は難しいのでしょうか

内科医にとって皮疹の鑑別は難しい問題です。系統だった教育を受けた人は必ずしも多くないせいか、皮疹を正確な用語で表現するのが難しいこと、皮疹を表現できても、そこから鑑別診断を挙げるのが難しいこと、アトラスと照らし合わせて似ているか似ていないかを比べるくらいになりがちかもしれません。松田光弘先生の『誰も教えてくれなかった皮疹の診かた・考えかた』(医学書院 2021)はとてもお薦めの入門書です。

これによると、皮疹の表面性状から病変の深さがわかり、病因が推測できます。表面がザラザラの紅斑であれば表皮の病変として、①湿疹、②感染症、③悪性腫瘍、④その他の炎症性皮膚疾患(炎症性角化症)を考えます。表面がツルツルの紅斑であれば、真皮の病変として、①薬疹、②感染症、③膠原病(自己免疫疾患/自己炎症疾患)を考えます。ただ、皮疹だけ見ても、原因は必ずしもわかりません。病因や病態が異なっても、皮疹を作る生体反応は同じになり、表現型で区別することが難しいからです。

「中毒疹」とは

「中毒疹」という用語がありま

す。英語の教科書にはあまり出てこない表現で、今ひとつどういった病態なのかかわかりにくいものです。松田先生の著書によれば、中毒疹とは、「体外より体内に入った物質、あるいは生体内で産生された物質により誘発される反応性の皮疹」のことだそうです。要は見た目では鑑別できない内因性の皮疹をまとめて「中毒疹」と呼ぶようです。そう、見た目だけでは鑑別が困難なのです。そこで、これらの鑑別のために病歴や皮膚以外の症状、所見が大事になるわけで、ここに内科医でも皮疹を伴う感染症に対応する意義があると思います。

皮疹の鑑別診断の考え方

全身性の表面がツルツルした紅斑を見た時、真皮の病変を考えるのでした。皮疹に限らず、どのような病態もコモン(頻度が高いもの)とクリティカル(致死的なもの)から考えていきます。外来でみる急性の発疹なら感染症の頻度が圧倒的に高く、その他薬疹や膠原病によるものが頻度は低いながら鑑別に挙げられます。入院中に起こる皮疹は、「入院中に新たに起こる問題は常に医原性(iatrogenic)から考える」という原則から、「薬疹」をまず考えたいです。

クリティカルな発熱、皮疹の鑑別

診断は、「SMARTTT」Killerという憶え方があります。

1. Sepsis：敗血症
2. Meningococemia：髄膜炎菌血症
3. Acute endocarditis：急性心内膜炎(特に黄色ブドウ球菌)
4. Rickettsiosis：リケッチア感染症(つづが虫病、日本紅斑熱)
5. Toxic shock syndrome：トキシックショック症候群
6. TEN(Toxic Epidermal Necrolysis)：中毒性表皮壊死融解症、その他の重症薬疹
7. Travel related infection：ウイルス性出血熱(エボラ、ラッサ、クリミアコンゴなど)

また、緊急性のある皮疹かどうかの判断には、以下の項目を確認します。

- ・バイタルサインは安定しているか？
- ・粘膜病変(目、口、陰部)はないか？
- ・表皮剥離(皮膚びらん)はないか？
- ・最近の海外渡航歴は？

どれか一つでも異常があれば、要注意です。

症例から見る皮疹が出る感染症

次に、各論的に見ていきましょう。

りんご病はパルボウイルスB19が起こす感染症です。免疫正常者では、25%が無症候性とされます。成人ではレース状皮疹が典型的ですが、関節痛を伴うことがあります。リウマトイド因子や抗核抗体が陽性、補体が低下することがあるため、関節リウマチやSLEの初発と間違えられることがあります。このフェーズは免疫反応によるものが主で、ウイルス血症は軽快していて、感染性はないと考えられます。ウイルス血症の時期に起こり得る発熱を伴う病態に、papular-purpuric “gloves-and-socks” syndrome (PPGSS)があります。手袋、靴下の領域に非血小板減少性紫斑が出現し、口腔内病変を伴いやすいのが特徴です。1～3週間で軽快すること

が普通です。パルボウイルスB19感染症を疑ったら、「最近、近くにりんご病のお子さんはいませんでしたか？」など確認することが大切です。一般の方でも「りんご病」の病名はよく知られているようで、結構な割合で、曝露歴を確認することができます。パルボウイルスB19のIgM抗体は、以前は妊婦のみ保険適用でしたが、2018年春から15歳以上の成人に適用になりました。

輸入症例を中心に、時々、麻疹患者さんの発生がニュースになります。麻疹の潜伏期間は平均14日間(7～21日間)で、感染性を有する期間は発疹出現4日前から出現後4日間までとされます。カタル期には、咳嗽、鼻汁、結膜炎の三つ(3C) Cough、Coryza(鼻風邪)、Conjunctivitisを伴います。発疹はカタル症状が2～3日続いた後、12～24時間解熱後に発熱と同時に出現するのが典型的です。顔面、耳の後ろから始まり、体幹、四肢へ広がります。皮疹のない前駆期に医療機関を受診すると、風邪と区別がつかないため、風邪だと思って投薬され、その後、皮疹が出現すると、薬疹かも？と誤診されかねません。昔は薬疹の表現として、麻疹様皮疹という言葉が用いられていましたが、現在は頻度が逆転しているため、薬疹かな？と思ったら麻疹や風疹の可能性を少し頭の片隅に思い浮かべるとよいかもしれません。

その他、講演では風疹や日本紅斑熱、つづがむし病、Capnocytophaga canimorsus菌血症、带状疱疹、播種性带状疱疹、梅毒、手足口病、薬剤性過敏症候群(DIHS)、ステープルス菌感染症/中毒性表皮壊死症、急性汎発性発疹性膿疱症(AGEP)などの診断について概説しました。本紙面上では語り尽くせないことがありますので、もう少し学びたい方は拙著『なぜ診療マニュアル 第3版』(日本医事新報社)をご参照ください。

(2024年10月19日、第614回診療内容向上研究会より)

〈会員限定〉参加できなかった研究会をDVDで

## 診療内容向上研究会ほか講演録DVD

協会研究部主催の診療内容向上研究会(診内研)・特別研究会・臨床医学講座、薬科部研究会などの講演DVD(下記)を作成しています。頒布価格はいずれも1枚1000円(送料込)です。会員の先生方個人の視聴用のみにご利用ください。

ご注文は、☎078-393-1840 研究部まで

※以前のDVDにつきましても研究部(☎078-393-1840)までお問い合わせください。

年	日程	種別	テーマ	講師
24年	8月3日	薬科部研究会	HPVワクチン接種後の多彩な症状の理解	関西医科大学総合医療センター・小児科教授 石崎優子先生
	8月24日	第612回診内研	乾癬の鑑別と治療法	佐野皮膚科(西宮市) 佐野栄紀先生
	9月21日	第613回診内研	地域で担う誤嚥性肺炎診療	ガイズ病院(イギリス) 吉松由貴先生
	10月19日	第614回診内研	内科医のための皮疹が出る感染症とその周辺	大阪大学医学部附属病院 感染制御部 感染症内科 山本舜悟先生

最高2000万円保障を格安の保険料で

ササエル  
介護保険Sasa\*L誕生!

老後リスクに! (次回受付は4月1日開始)  
中長期の資産形成に

保険医年金

加入者数5万1千人、  
積立総額1兆3千億円

+

もっと便利な貯蓄型保険

積立年金DefL



※サイバー保険もお問い合わせください!

ドクターに最適を提供します

協会の共済制度

死後リスクに!

格安の保険料と  
高い配当還元

グループ保険

最高1億2000万円保障

新グループ  
保険

休業リスクに!

非営利だから  
コスパが秀逸

休業保障制度

+

所得補償保険

休業損害補償

天災や水漏れによる休業損害に  
(休業保障制度は4月1日受付開始)

医療紛争リスクに!

医師賠償責任保険

もっとあるリスクに!

自動車保険、火災保険  
医療保険、ガン保険

団体  
割引

あっちこっちで  
保険に入ったから  
整理がつかない

協会の共済は  
ご加入内容をまとめて管理。  
ワンストップサービスを  
提供します。



協会の共済制度でドクターもスタッフも安心 お問い合わせは共済部まで ☎ 078-393-1805